

関東工場（市川） 炭化設備 維持管理の状況に関する情報

2022年2月度

1. 処分した産業廃棄物の種類及び数量：汚泥、1,311 トン
2. ばいじんの除去を行った日：運転中毎日実施
3. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度、ばい煙量又はばい煙濃度  
 ダイオキシン類                   ： 1回／年以上  
 ばい煙量又はばい煙濃度： 1回／6ヶ月以上

[ダイオキシン類]

関東工場（市川） 炭化設備		
サンプリング位置	当月該当なし	
採取年月日	当月該当なし	
測定結果が得られた日	当月該当なし	
結果	ダイオキシン類	当月該当なし

[ばい煙量又はばい煙濃度]

関東工場（市川） 炭化設備		
サンプリング位置	排出口 測定孔	
採取年月日	2022年2月14日	
測定結果が得られた日	2022年2月25日	
結果	硫黄酸化物	0.10 m <sup>3</sup> /h
	窒素酸化物	当月該当なし
	ばいじん	当月該当なし
	塩化水素	当月該当なし

◎ 燃焼ガス温度及び排ガス中の一酸化炭素濃度の連続測定記録は各事業所で閲覧が可能です。

◎ ガス量 (m<sup>3</sup>) は標準状態 (0℃,101.32kPa) における乾きガス量を意味します。